

第90回定期演奏会

音で巡る
色彩の旅へ

ヴェルディ
歌劇「運命の力」序曲

ラヴェル
ピアノ協奏曲

ムソルグスキー(ラヴェル編曲)
組曲「展覧会の絵」

指揮 下野 竜也

ピアノ 松田 華音

2026.10.25日

14:00開演(13:00開場)

[指揮者によるプレトーク開催!]

※開演前13:40頃より、ステージ上にて実施します。

レクザムホール 大ホール(香川県県民ホール) 香川県高松市玉藻町9-10

【全席指定】

S席 5,500円 A席 4,400円
B席 3,300円 B(ユース)席 1,000円

※「岡山シンフォニーホール・岡フィル友の会」会員の方は10%割引。
※B(ユース)席は19歳以下に限る。(学生証をお持ちの方は25歳未満まで購入可)
※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。

公演に関するお問い合わせ

岡山フィルハーモニック管弦楽団事務局
TEL. 086-234-7177 FAX. 086-234-7178
MAIL. okayamaphil@ocac.jp

友の会発売日 7.17(金)10:00～

岡山シンフォニーホール・岡山フィル友の会

一般発売日 7.24(金)10:00～

プレイガイド

香川県県民ホールサービスセンター TEL 087-823-5023

岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL 086-234-2010

※7月6日(月)～9月24日(木)は改修工事のため休業

岡山芸術創造劇場ボックスオフィス TEL 086-201-2200

岡山県音楽文化協会 TEL 086-224-6066

ぎんざや TEL 086-222-3244

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:312-555]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:61729]

イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマート

岡山シンフォニーホール/
岡山芸術創造劇場
オンライン・チケットはこちらから▶
<https://piagettil.s2.e-get.jp/ocacicket/pt/>



*チケットご購入の際、別途プレイガイド発券手数料やシステム利用料がかかります。プレイガイドやお求め方法によって金額は異なります。

指揮

下野 竜也 TATSUYA SHIMONO

鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。NHK交響楽団をはじめ国内の主要オーケストラの定期演奏会に毎年のように招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、サンノゼ響、シンフォニア・ヴァルソヴィア、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍している。オペラにおいても新国立劇場、二期会、日生劇場をはじめ注目の公演で指揮を務めている。

2011年から広島ウインドオーケストラ音楽監督、2023年10月、NHK交響楽団正指揮者、2024年4月、札幌交響楽団首席客演指揮者ならびに広島交響楽団桂冠指揮者、更に2026年4月、千葉県少年少女オーケストラ音楽監督に就任。

洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学音楽学部指揮科客員教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授。

齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。

鹿児島市ふるさと大使。

NHK大河ドラマテーマ曲収録(7作品)、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。

公式ホームページ <https://www.tatsuyashimono.com/>

© Shin Yamagishi

ピアノ

松田 華音 KANON MATSUDA

6歳よりモスクワで学ぶ。ロシア最高峰の名門、グネーシン記念中等(高等)学校で学び、スクリャーピン記念博物館より2011年度「スクリャーピン奨学生」に選ばれ、外国人初の最優秀生徒賞を受賞し首席で卒業。モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学、2019年6月首席で卒業。2021年モスクワ音楽院大学院修了。

これまでにミハイル・ブレトニョフ、ワレリー・ゲルギエフ、アンドレア・バッティストーニ、ピエタリ・インキネン、秋山和慶、井上道義、円光寺雅彦、尾高忠明、小林研一郎、高関健、飯森範親各氏の指揮の下、ロシア・ナショナル管弦楽団、マリンスキー歌劇場管弦楽団、ブラハ交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。

2020年12月には井上道義氏指揮NHK交響楽団と伊福部昭作曲リトミカ・オスティナータを、2021年11月にはNHK音楽祭にて飯森範親氏指揮日本センチュリー交響楽団とシCHEDリン作曲ピアノ協奏曲第1番を演奏し、どちらも全国放送され、高く評価された。

最近では室内楽にも取り組むなど、活動の場を拡げている。

ドイツ・グラモフォンより2枚のアルバムが発売されている他、2025年9月にユニバーサルミュージックより3枚目のアルバム「チャイコフスキー《四季》他」をリリース。

2018年かがわ21世紀大賞受賞。

公式ホームページ <https://www.japanarts.co.jp/artist/kanonmatsuda/>

OKAYAMA PHILHARMONIC ORCHESTRA



地域に支えられる、みんなが自慢の楽団へ

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁、岡山市、岡山県の助成を受け、岡山にゆかりのあるメンバーを中心とした岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設された。以来、世界の著名な指揮者、ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的な役割を担っており、公演回数は1年間100回を超えている。また、2013年には初の首席指揮者としてハンス=イェルク・シェレンベルガーが就任し岡山フィル強化に取り組んできた。2022年度からは、故・秋山和慶がミュージックアドバイザー(現 名誉ミュージックアドバイザー)に就任するも、2025年1月に急逝。秋山が長年思い描いてきた東京・サントリーホールでの公演を、その遺志を継ぐ形で2026年5月に実現。岡山県唯一のプロオーケストラとして同ホールに初めて立ち、東京特別公演「桃太郎の国から」を開催した。満席の会場は大きな拍手と歓声に包まれ、岡山から全国へとその実力を発信。新聞・音楽専門媒体など各メディアからも高い評価が寄せられた。

- 平成12年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞
- 平成15年 第4回福武文化奨励賞受賞
- 平成16年 第1回マルセン文化賞受賞

- 平成21年 岡山県教育関係功労者表彰
- 平成24年 山陽新聞奨励賞受賞

公式SNS・HP

通称: 岡山フィル。岡山初のプロオーケストラであり、1992年に創立。岡山シンフォニーホール(改装中)を拠点に活動。改装中も県内外各地で歩みを止めず演奏活動を実施。



HP



okayamaphil



@okayamaphil
@shibakenoke



岡山フィルハーモニック
管弦楽団【公式】



SNS登録はこちらから→

会場アクセス



JR高松駅から徒歩8分
各方面からJR利用、終点「高松」駅下車徒歩8分